



今月の表紙

「朝日地区クリスマス会」

朝日地区地域づくり委員会が主催する朝日地区のクリスマス会には、町内の未就学児から小学生までが集まり、映画鑑賞や、ビンゴ大会が行われ、子どもたちの笑顔あふれるクリスマス会となりました。(関連：P10～11)

《特集》

- 新年のご挨拶 …………… 2～3
- 只見ふるさとの雪まつり …… 4～5
- 《News&flash》 …………… 6～7
- 《町の話》 …………… 8～13



ご挨拶

未来に託せる 持続的なまちづくり

只見町長 渡部 勇夫



明けましておめでとうございます。

令和六年の初春を迎え、謹んでご挨拶を申し上げます。町民の皆様におかれましては、つつがなく輝かしい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は、国際的にみれば、一昨年から続く物価高や円安に加えて、中国の半導体素材の輸出規制による品薄や高騰等、国内消費者に厳しい年となりました。

国内では、福島第一原発の処理水の海洋放出が八月から開始されましたが、中国等が日本産水産物を輸入規制し、水産業が大きな影響を受けました。

また、中古車販売業者による保険金不正請求や悪質な闇バイト強盗の横行、クマの全国的な出没増加により被害が多発するなど、様々な事件事故のニュースが報道されました。

一方、新型コロナウイルスは五月から、感染症法上の分類が季節性インフルエンザと同等の5類へ移行され、人々の往来も活気を取り戻しました。

只見町においては、一昨年十月に関係各位の絶大なるご支援のもと只見線が全線運転再開してから一年余りが経過しましたが、この間、全国から多くの皆様に只見線で訪れて頂いております。只見駅前には、賑わいエリア「只見線広場」を全線運転再開に合わせ整備しましたが、二年後に開通が見込まれます国道二八九号八十里越道路からお越しになるお客さまも含め、より多くのお客様をお迎えし、只見町の魅力を感じていただけるよう、只見線広場

の拡充整備計画に着手してまいります。

また、只見町観光まちづくり協会の無くなり、会津ただみ振興公社に観光案内等業務を引き継いでいただいておりますが、只見線を利用した旅行プランの提供など町内で消費していただくよう、これまで以上に誘客面に力を入れる必要がありますので、その体制整備も進めてまいります。

只見町は人と自然の共生をまちづくりの根幹に掲げています。未来の子どもたちに託せる持続的なまちづくりを目指してまいります。

ユネスコエコパークの三つの目標のうち、「持続可能な環境・資源の利用と地域経済の発展」の取組として、これまで薪エネルギーの活用を模索してまいりました。昨年は、薪材を受け入れる「薪ステーション」が整備完了し、薪製造供給の体制整備も進んでおりますので、町内施設へ薪ボイラーを整備し、人工林の整備と利活用につけてまいります。

子育て対策においては、今後多様化する教育・保育のニーズに対応するため、認定こども園の設置を目指し取り組んでまいりました。保護者の皆様との理解を深めながら、まずは現施設による認定こども園への移行を図ってまいります。

農業においては、只見地区と梁取地区の圃場整備工事が着手いたしました。国庫予算の割当が流動的であり全体工期が延びる懸念があることから、農家のやる気が削がれることの無いよう国

や県に予算の確保を働きかけてまいります。そして、重点振興作物等が持続的に経営できるよう支援してまいります。また、農作物等への鳥獣被害が多発していることから、人里への鳥獣侵入を抑止するため緩衝帯整備への新たな支援を行ってまいります。

商工業においては、プレミアム商品券を効果的となるよう商工会と協議しながら発行し地元商店の振興と町民の皆様の生活応援をしてまいります。また、商工会各部会との意見交換を行い、それぞれの業種に合った支援制度を共に考えていくとともに、今年は事業主の後継者不足を踏まえ、事業承継者への支援も行ってまいりたいと考えております。

医療・保健・福祉・介護・生活支援においては、引き続き体制の充実に努めてまいります。

特に昨年四月から成年後見制度利用促進室を設けており、重層的支援体制の整備を進めてまいります。

大まかな事柄を申し上げましたが、改めまして町民の皆様、並びに町議会のご理解をいただかなければ何ひとつ成し得ません。心からのお力添えをお願い申し上げます。

年頭にあたり所信の一端を申し上げますとともに、本年が町民の皆様にとりまして良き年でありませうご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶いたします。

新年の



只見町議会議長 大塚 純一郎

開かれた 議会運営をめざして

あけましておめでとうございます。
令和六年の年頭にあたり、只見町議会を代表し謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

皆様には、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日ごろより、議会活動に對しまして、深い御理解と御協力を賜り心より感謝を申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の位置付けが、季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に移行となり、長かったコロナ禍からようやく明るい兆しが見えはじめ、社会経済活動の正常化が進みつつあります。また、このコロナ禍における歳月により、働き方、個人の生活様式や価値観といった、従来の社会システムが大きく変わっております。この変化をしっかりと見据え、今までの規範に縛られない新たな時代に柔軟に対応し、切り拓いていかなければならないものと強く感じております。

さて、昨今の世界情勢は、エネルギーや食糧問題をはじめ、ウクライナやパレスチナでの武力衝突など不安定な状況が続いております。また、地球温暖化を超えた異常気象は、地球沸騰化と言われ、災害リスクの高まりや農業生産に影響を及ぼすなど、世界経済への影響が懸念されております。

日本経済においても、長期化するウクライナ情勢により、エネルギー資源や穀物の価格が上がり、追い打ちをかけた急激な円安は、輸入コストを増大させ、物価が上昇するなど、私たちの生活に大きな影響を及ぼしており、今後も食糧やエネルギー価格の高騰は長引くことが予想されます。

町内では「コロナ禍」において、少子・高齢化による人口減少や、労働人口の減少など、当町が直面する本質的な課題が一気に表面化してきております。また、人と人との交流機会が減少したことにより、地域のつながりの希薄化がさらに進み、地域活力の低下が危惧されております。さらには、国道二八九号、八十里越道路の開通に向けた経済対策や環境づくりをはじめ、子育て支援対策など、課題が山積しております。課題解決に向けた取り組みを早急に進めていかなければなりません。

特に、少子高齢化に対する問題意識は、地方のみならず全自治体の対策課題であり、国策と連動し、地域に即した事業展開が重要と考えており、子供たちが飛躍するための環境づくりは、私たちの役目であり、意識して努めていかなければならないと考えております。いずれも大変難しい課題でありますが、町当局と十分議論し、課題の克服へ向け邁進してまいります。

今年、三月に町議会議員選挙、十

一月には町長選挙が行われます。町民皆様の積極的な参画をいただき、町政の更なる前進のため努力していかねばならないと考えております。

議会は、二元代表制の一翼を担う立場として、町民の皆様に代わる意思決定の役割を担っており、町民の意見を反映する開かれた議会運営をめざして、町当局の提案する施策や予算を慎重に審議・決定すると共に、適正に執行されているか監視し、効果の検証に努めて参ります。また、議会活動の充実と活性化を図るため、議員間の活発な議論を行い、共通理解を深めることを目的に「自由討議実施要綱」を議決し、町政課題の解決に向けた取り組みを進めてまいります。

議会と町当局は、相互の役割を尊重するとともに、切磋琢磨しながら町民生活の向上と町発展のため全力を尽くして参りますので、町民皆様の一層の御指導・御支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして、大きく飛躍する年となり、明るく実りあふれた素晴らしい一年となりますよう御祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。



心と心をつなぐ 縁を結ぶ雪まつり

第51回

只見ふるさと雪まつり

本祭 2月10日(土)、11日(日)開催! 9日(金)は前夜祭!

オリンピックイヤー(開催国フランス)を記念し、大雪像は「ガルニ工宮」、入場門は「凱旋門」!

私たちが今年の雪まつりをPRする「雪むすめ」です!

よこやま ともみ
横山 智美さん

ほりかね ふうか
堀金 楓樺さん

4月から只見町に来たばかりですが、このような歴史あるお祭りの大役に就かせていただき大変光栄です。雪まつり、只見町のPRに貢献できるように精一杯、頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

町民にとっても職員にとっても、大切に歴史ある雪まつりに『雪むすめ』として携われることを嬉しく思います。只見町のいいところを発信できるように頑張ります。よろしくお願いいたします。

楽しいイベントが目白押し!雪まつりスケジュール

2月9日(金) 前夜祭

- 17:30~ ● 前夜祭オープニング
- 17:40~ ● カラオケ大会
- 18:40~ ● 大雪像プロジェクトマッピング
- ~19:00 ● 前夜祭終了

2月10日(土)

- 10:00~ ● 開会式
- 11:00~ ● 梁取太々神楽
- 12:00~ ● 郷土芸能発表
- 13:00~ ● アーティストステージ
- 14:00~ ● お笑い芸人・ものまね芸人!爆笑ライブ
- 15:15~ ● ゲームイベント
 - ①長靴飛ばし
 - ②ファイヤーウッドタワー
- 16:30~ ● あっけらかんマジックショー
- 17:30~ ● 厄払いの儀 おんべ
- 19:00~ ● 大雪像プロジェクトマッピング
- 19:20~ ● 祈願花火大会

2月11日(日)

- 10:00~ ● 仮面ライダーガッチャードショー
- 11:00~ ● 郷土芸能発表
- 12:00~ ● 東京大衆歌謡楽団ライブショー
- 13:00~ ● おむすびグランプリ
- 13:30~ ● ゲームイベント (フィールド)
- 14:30~ ● 東京大衆歌謡楽団ライブショー
- 15:30~ ● 仮面ライダーガッチャードショー
- 16:30~ ● あっけらかんマジックショー
- 17:30~ ● 天領只見仙嶽太鼓
- 18:00~ ● 大雪像プロジェクトマッピング
- 18:30~ ● 祈願花火大会

サブ会場

○只見スキー場

- 2月10日~11日 ● クラブ wild fox スノーモービル体験
- ふるさと只見案内人協会 かんじき体験

○ただみ・ブナと川のミュージアム

- 2月10日~11日 ● 館内展示解説

① 2月10日(土) 13:00~ アーティストステージ



大竹涼華(只見町出身)



宏菜(只見町ふるさと大使)

② 2月10日(土) 14:00~ お笑い芸人・ものまね芸人!爆笑ライブ



土佐兄弟



沙羅&たむたむ

③ 2月11日(日) 12:00~/14:30~ 東京大衆歌謡楽団 ライブショー



東京大衆歌謡楽団



会場では町民による郷土芸能や各種おどり等が披露されます!



地元の商工関係者や有志によるゆきんこ市が開かれ、郷土料理や特産品が楽しめます!



#雪まつりインスタグラム始めました!
QRコードからフォローできます!
開催情報を随時発信していきますので、
ぜひご覧ください!

只見ふるさとの雪まつり実行委員会 (交流推進課内)

TEL 0241-82-5240/FAX 0241-82-2117

Mail : yukimatsuri@town.tadami.lg.jp

HP : https://tadamisnowfes.com/



「認定こども園」ってなに？



町では、「幼保連携型認定こども園」の設置の検討を進めており、令和7年度からの開園に向け、保護者に対する検討状況説明会や座談会を行いました。

会の中では、こども園の在り方や設置に向けたスケジュールなどの報告が行われた他、保護者からの意見や設置に係る質疑応答などが交わされました。只見町教育委員会は、設置について様々な意見を吸い上げるため、引き続き、保護者や関係者に対して、説明会や座談会を行う予定です。



☆「認定こども園」とは

幼児教育・保育を一体的に行う施設で、幼稚園と保育所の両方の良さを合わせもっています。

近年、共働き世帯の増加に伴い、保育所に入りたいけど入れない「待機児童」が増加し、社会問題となりました。このような問題を解消するために考えられたのが、「幼保一元化」です。

これまで、保育所は共働き世帯しか入れず、幼稚園は働く親には保育時間が足りないという問題がありました。

そのため、保育園や幼稚園を認定こども園にすることで、それぞれの入園条件を緩和し、子どもの受け入れを広げることが可能となります。

認定こども園には、

- ① **「幼保連携型」**… 幼稚園的機能と保育所的機能をあわせ持つ単一の施設として、認定こども園の機能を果たす。内閣府の定める「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」に基づいた保育・教育を行う。
- ② **「幼稚園型」**…… 認可幼稚園が、保育の必要な子どものための保育時間を確保するなど、保育所的な機能を備える。3～5歳児では、幼稚園教育要領に基づく幼児教育を行う。
- ③ **「保育所型」**…… 認可保育所が、保育が必要なこども以外も受け入れるなど、幼稚園的な機能を備える。保育所保育指針に基づき、保育を行う。
- ④ **「地方裁量型」**… 認可された幼稚園・保育所以外の教育・保育施設が、認定こども園として必要な機能を果たす。待機児童解消等を目的に自治体の裁量によって、認定こども園と認めた保育施設。

の4つの型があります。

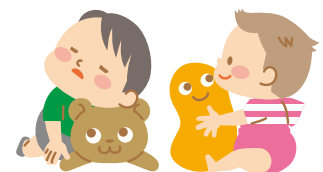
①「幼保連携型」は、保育教諭の配置が必須です。(保育教諭：幼稚園教諭の免許状と保育士資格を併有)

②から④は、満3歳未満の保育については保育士資格が必要となります。満3歳以上の保育については幼稚園教諭と保育士資格の併有が望ましいとしておりますが、いずれかでも可です。

☆「幼保連携型認定こども園」になることで

幼保連携型認定こども園の場合、次のような利点が挙げられます。

- 就労条件に関わらず入所させることができる
- 育休中でも退所しなくてよい（先に入所している兄弟がいる場合）
- 小学校以降の学習や生活の基盤となる幼児期の「教育(三歳以上児)」と、保護者が就労しているなど保育が必要な子どもへの「保育」の両方を受けることができる



検討状況の進捗確認やご意見につきましては、教育委員会子ども未来係までご連絡ください。

只見町教育委員会 子ども未来係

TEL : 0241-82-5320 FAX : 0241-82-2337

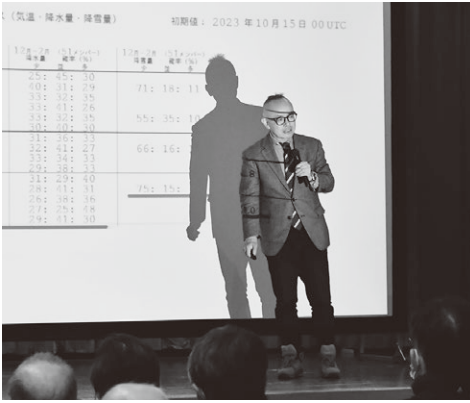
Mail : kodomo@town.tadami.lg.jp



気象予報士 斎藤恭紀氏が解説
防災減災講演会開催

福島テレビで気象予報士を務める斎藤恭紀氏を講師に講演会「教えて！斎藤さん 只見のこの冬の雪は？ 未来の災害リスクは？」が、11月26日に季の郷湯ら里で開催されました。冒頭では、週間予報やクイズを行うなど、和やかな雰囲気での講演会が始まりました。

斎藤氏は、豪雪や暖冬となる仕組みなどを解説した上で、「今年は暖冬になると予想されますが、暖冬でも寒波はきますので、それに対する備えはしておいてください」と話しました。また、地震災害などの解説の他、水害にも触れ、「身近な避難場所を確認してください」と伝えました。



▲降雪時や水害時のための備えについて講演された斎藤氏

只見町の素材を生かしたPRをするために
「食のPR講演会」開催

TikTokなどのSNSや各種メディアで活躍しているインフルエンサーの「フォーリンデブはっしー」氏を講師に「食のPR講演会」が、12月7日に只見公民館で開催されました。

講演会では、只見町にある素晴らしい「食」を広く知ってもらうため、PRの基本的な考え方やSNSの使い方などについて講演されました。はっしー氏は、「只見町には既に素晴らしい素材があります。SNSでは、飾らずにシンプルに美味しさを伝えることが大事です」と参加者に伝えました。



▲はっしー氏は「自分も只見町のために全力投球します」と伝え、大盛況のうちに講演会を閉じました

土木学会が認定
「只見川ダム施設群」が
選奨土木遺産に認定

土木学会の選奨土木遺産に、「只見川ダム施設群」を新たに認定したことが、9月25日に発表されました。福島県内の認定は9件目になります。「只見ダム施設群」は檜枝岐村の奥只見ダム、只見町の大鳥ダム、田子倉ダム、金山町の滝ダム、本名ダム、上田ダム、三島町の宮下ダム、柳津町の柳津ダム、会津坂下町の片門ダムの9カ所からなっており、いずれも只見川に設置されている水力発電用ダムで完成から50年以上が経過しています。



▲田子倉発電所の栗崎所長から認定証と選奨記念銘板が伝達されました

地元に変えられるファミリーグレンデ
「只見スキー場オープン式」開催

只見スキー場のオープン式が、12月23日に開かれました。

式ではスキー場を運営する会津ただみ振興公社の新國社長が「安全が最大のサービスというモットーで運営していきます。皆様に安心して楽しんでいただけますように取り組んでいきます」とあいさつしました。

安全祈念の献杯は、大塚町議会議長の発声で行われました。なお、冬期間中は、ロッジ内のレストランやまびこは無休で営業となります。



▲来賓や関係者によるテープカットでオープンを祝いました

只見ユネスコエコパーク特別セミナー

「海底火山のおきみやげ」

「岩石を知る・楽しむ」

「次世代にたくす」開催



只見公民館において(国研)産業技術総合研究所名誉リサーチャーである青木正博氏を講師に迎え、ユネスコエコパーク特別セミナーが、11月25日に開催されました。聴講者は只見町の公認自然ガイドを含めた約30人で、第一部の講演では、只見町の地質や地層、それらからなる岩石・鉱物についてお話しされ、只見町の地層は1500万年前の海底火山によって



▲講演する青木正博氏



▲講演を聞く参加者

きており、蒲生岳も噴火による流紋岩で形成されていること等を学びました。また町内に多い流紋岩を中心に、実際に町内で採集された岩石標本を用いながら様々な岩石や鉱物についての知識を深めました。

第二部では、岩石お宝鑑定会と子ども達向けに宝探し体験を行いました。

岩石お宝鑑定会では、皆さん自慢のお宝石や、由来不明だった石を持ち寄り青木氏の鑑定と解説を聞きました。「長年の謎が解決した」と、皆さん熱心に質問していらっしやいました。自分で拾ってきた宝物の石を持つてくるお子さんもおりキラキラした目で鑑定を受けていました。

会場で同時開催されたお宝さがし体験は大盛況で、子ども達は砂の中に隠された大きな水晶を見つけて大喜びでした。



▲子ども達に大人気だったお宝さがし体験

セミナーではさらに、近年町内で盗掘などが問題となった只見町産の流紋岩球類中の紫水晶(通称かぐや姫水晶)について言及し、全国で同じような事例を支援している青木氏は「宝石の原料としての価値は低いですが、球の中に水晶が

出来る過程に価値がある」と話され、ネーミングに踊らされることなく乱獲から保護すること、学術調査等を奨励し、住民への還元をはじめ未来を担う青少年の知的好奇心のために活用してほしいと締めくくられました。



▲自分の宝物の石を鑑定してもらう子ども達



▲持ち寄った石の鑑定を聞く参加者

ふるさとの味に触れる 只見中学校「郷土料理教室」



▲皆で協力しながら楽しく郷土料理を作りました

「郷土料理教室」が、只見中1年生（11月16日）と3年生（12月11日）を対象に開かれました。料理教室は、只見町食生活改善推進員（以下、食改）が講師を務め、「笹巻」や「ごく煮」、「さとう豆」の調理実習を行いました。

近年では、郷土料理を作る機会や食べる機会が少なくなってきており、生徒たちははじめて作る郷土料理を、試行錯誤を重ねながら調理しました。生徒は「楽しく作ることができた。味も美味しかったです」と感想を話し、出来上がった郷土料理のおいしさを改めて感じていました。

食改の方からは「もしこれから只見町を離れても、この美味しい味を忘れずにいてほしいです」と伝えられました。

美味しい新そばを堪能

「第5回朝日そばまつり」開催

朝日地区地域づくり委員会が主催する「第5回朝日そばまつり」が11月23日に開かれ、約50人が参加しました。

目黒俊行会長は「美味しいおそばを楽しみながら、楽しいひと時を過ごしてください」と挨拶し、また熊倉そば愛好会の目黒義行さんは「皆さんからそばまつりを楽しみにしている声をいただきました。今日は沢山たべてください」と話しました。



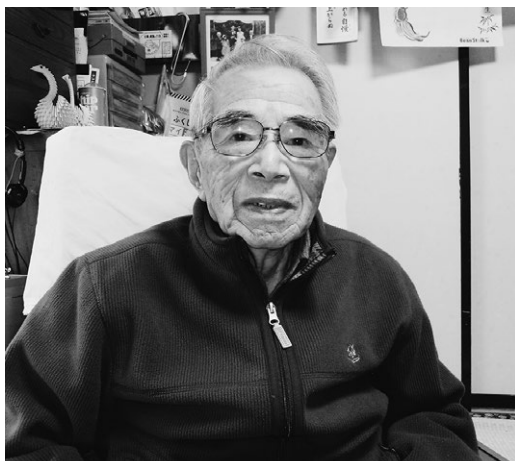
▲新そばに舌鼓を打つ参加者

ブナりん健康ポイント

50ポイント達成 おめでとうございます

関谷一さん（新屋敷）がブナりん健康ポイント50ポイントを達成しました。関谷さんが健康のために気をつけていることは「食事は腹八分目」、「人と会って話をする」とのことです。これからも長く健康でいてください。

○ブナりん健康ポイント制度…町が主催する健康講座や介護予防教室、各種検診などに参加するとポイントを貰うことができます。ポイント数に応じた特典などがあります。



▲50ポイント達成おめでとうございます

町内各地でクリスマスイベントが行われました!

12月のクリスマスシーズンには、町内各地でクリスマスを楽しむイベントが開催されました。只見地区では山村教育留学生、朝日地区ではケイトリン先生や地域づくり委員会メンバー、明和地区では明和青年団がそれぞれ、サンタクロース姿に扮するなどし、子どもたちにプレゼントを届けました。



▲サンタさんからプレゼントを受け取る子どもたちや、ビンゴ大会、プレゼント交換会を楽しむ子どもたちの様子（朝日地区）



▲クリスマスカードを用意したり、プレゼントを届けたりした山村教育留学生（只見地区）

▲子どもたちに笑顔とプレゼントを届けた明和青年団（明和地区）

かるがもクラブや只見高校、また町民団体等によるクリスマスイベントも実施され、町内に彩を添えました。



▲かるがもクラブにはちびっこサンタもいました



▲只見線くろすひるずは、只見駅をクリスマス仕様に飾り付けました



▲只見線広場ではクリスマスマーケットが開かれ、マトンケバブカフェでは経木クリスマスオーナメント作りが行われました



▲只見高校ではオペラ歌手樋口達哉さん、ピアノ伴奏金井信さんによるクリスマスリサイタルが行われました

町内3保育所にもサンタさんがやってきました!

町内3保育所では、それぞれクリスマス会が開かれ、子どもたちは、クリスマスソングを歌ったり、さくら組の女の子が扮する火の子と一緒に約束事をしたりしました。最後にプレゼントを届けにきたサンタクロースと一緒に記念写真を撮るなどして、クリスマス会を楽しみました。

只見保育所 (12月7日)



朝日保育所 (12月13日)



明和保育所 (12月8日)



只見線と地域資源を生かして

「只見線全国高校生サミット」只見高校生が参加



▲左から目黒琳太郎さん、新國蒼空さん、高橋雷さん

高校生がJR只見線の利活用や地域課題について考える「第2回只見線全国高校生サミット」のプレゼンテーション大会は12月10日に会津若松市の福島県立博物館で開催され、只見高校を含め、全国から6校が参加しました。

只見高校は、田子倉ダムの活用を絡め、田子倉湖畔レストランのリニューアルや渡し舟などを提案しました。

高橋雷さんは「只見線が若い世代にも身近な存在になって欲しいです」と話しました。

第35回子供型空手道選手権大会

神居塾只見同好会・菅家賢心くんが第3位入賞

東日本各地から参加者が集まる「第35回子供型空手道選手権大会 低学年の部」で菅家賢心くん（只見小3年／神居塾只見同好会）が、第3位に入賞しました。

賢心くんは「緊張よりも頑張るぞという気持ちで、型を演じている時は、集中できていました。4月の県大会では優勝目指して頑張ります」と次の大会への意気込みを話しました。

賢心くんが所属する日本空手道神居塾只見同好会では、会員を募集中です。見学やお試し参加もできますので、興味のある方は下記までご連絡ください。

問合せ：TEL 090-8842-5770

（神居塾只見同好会責任者：三瓶）



▲実際に型を披露してくれた菅家賢心くん

第27回ボランティア・スピリット・アワード

角田杏さん 最高賞・文部科学大臣賞を受賞



▲文部科学大臣賞を受賞した角田杏さん

地域のため、社会のため、誰かのために自ら行動を起こしている中学生・高校生を称える「ボランティア・スピリット・アワード」の全国表彰式が12月17日に開催され、角田杏さん（只見中1年）が文部科学大臣賞を受賞しました。

また21日に役場で開かれた受賞報告会で、杏さんは「最初は家族のイベントだったのが、次第に大きくなりました。沿線住民のマイレール意識が必要になってくると思うので、これからも頑張りたいです。世界一応援される鉄道只見線を目指したいです」と意欲と関係者への感謝を伝えました。

只見町の民具に注目が集まる

新国勇氏が只見町の民具を紹介



▲モデル事例として報告をする新国勇氏

国立文化財機構・東京文化財研究所は、無形民俗文化財研究協議会「民具を継承する—安易な廃棄を防ぐために」を12月8日に、東京都上野の同研究所で開催し、全国から博物館関係者や研究者など210人が集まりました。

協議会ではモデル事例として、新国勇氏（ただみ・モノとくらしのミュージアム運営協議会長）が「愛ラブ民具—福島県只見町の歩みとこれから」と題して、60年におよぶ民具収集・整理の歴史やユッコギを製作する町民の様子を報告しました。関係者からは、熱心な質疑応答が行われ、報告は注目を集めました。

また、昨年11月には、日本民具学会の定期大会が季の郷湯ら里で開催されるなど、只見町は「民具の聖地」としての評価が高まっています。

コミュニケーションの大切さを学ぶ

朝日小で「演劇ゲームでもっと!グッと!コミュニケーション」開催

朝日小学校は、全校生を対象にワークショップ「演劇ゲームでもっと!グッと!コミュニケーション」を行いました。講師として「しらかわ演劇塾」の十文字律子代表、和知健明副代表、和知澄子副代表が来校しました。

ワークショップで児童は、グループを作り名前を呼びキャッチボールをしたり、2人組をつくり出されたお題を相談せずに全身を使って表現したりしました。

最後には、お題として出された物語を、セリフ無しの全身の表現だけで伝える「サイレント物語当たるかなゲーム」が行われ、ワークショップを通して、体を動かしながら表現の仕方や楽しさ、コミュニケーションの大切さを学びました。



▲セリフ無しで物語を伝えるために試行錯誤する児童

献血回数70回以上の功績を称える

大竹やいさん銀色有功章を受章



▲「銀色有功章」を受章した大竹やいさん

大竹やいさん（梁取）が、献血回数70回に到達した方に贈られる「銀色有功章」を受章し、日本赤十字社から、表彰状と記念品のガラス杯が贈られました。

日本赤十字社は継続的に献血へご協力された方への感謝とその功勞に対して、表彰（顕彰）を行っています。献血回数の確認は献血カードまたは献血手帳で確認できます。

今年度の町内における献血車でのご献血は終了しましたが、県内の献血ルーム等では献血を行うことができます。また、来年度も町内での献血車による献血は実施予定ですので、引き続きご協力をお願いいたします。

広報ただみ診療所

認知症の新薬について

朝日診療所 所長 わかやま 若山 たかし 隆



2024年を迎えましたね！今年も皆様にとって良い年になることを願います。

さて今回のテーマは認知症の新薬についてです。2023年12月13日、アルツハイマー型認知症の新薬であるレカネマブ（商品名 レケンビ）が保険診療の適応承認となりました。このお薬の良い点と問題点を解説したいと思います。

まず良い点ですが、これまでの認知症の薬と作用が大きく違います。従来の認知症の薬は、一時的な症状の改善を図るものの、脳の神経細胞が壊れていくのは止められず、症状の進行を抑えることはできませんでした。しかしレカネマブは、神経細胞を死滅させる「アミロイドβ（ベータ）」という物質を除去することで、ある程度死滅を防ぎ、症状の進行を遅らせる効果が認められています。臨床試験の結果によりますと、レカネマブを2週に一度、投与した人たちは、1年半後、投与していない人たちに比べて、悪化の数値を27%抑えることが出来たということです（レカネマブ 国内承認へ 認知症の早期診断が重要に NHK解説委員室 <https://www.nhk.or.jp/kaisetsu-blog/100/486960.html>より）。

問題点としては、①遅らせるといっても根治はできないこと（製薬会社の試算によれば症状の悪化を2年から3年ほど遅らせる効果）②早期のアルツハイマー型認知症の方にしか使えないこと（アルツハイマー型以外の認知症や、進行した方には使えない）③現時点では高度専門医療機関でしか投与できないこと④副作用があること（臨床試験では、投与された人の17%に微小な脳出血が出現し、12%に脳浮腫が確認されるなど）⑤頻回の通院が必要なこと（2週間に1回の注射）⑥高額であること（体重が50キログラムの人の場合、年間費用は298万円ほど）が挙げられます。

高度専門医療機関の基準がかなり厳しく、しばらくは大学病院などの専門的な医療機関での使用に限られ、通院の負担もあるので、実際に投与される方は少ないと思われますが、認知症の未来にすこし希望がもてる話題だと思えます。

地域おこし協力隊として Vol.109

只見町教育振興協力隊 そうくら 宗倉 しおり 汐理



小さい頃にアニメや映画で見ていた、通話相手の顔がディスプレイに映っての会話。たったの十数年で現実になりました。スターウォーズの、「助けてオビワン、あなただけが頼りです」のシーンを再現できるデジタル機器ができるのもそう遠くないですね。

このように私たちが今生きる世界は目まぐるしいスピードで、考え・価値観・技術、様々なものが変わっていきます。そして私たちはその中で生きていかなければなりません。子どもの頃は勉強できる（というか勉強が義務なところもあるので）、環境でしたが、大人になるとなかなか時間も取れない忙しい億劫だし。勉強の大切さを知っているのになかなか手が出ません。かくいう私もそうです。

そんな私ですが、少し勉強しようと思ったきっかけがあります。

ひょんなことから、以前4年間滞在していたインドネシアのことを只見町にきて思い出すことがありました。一つは技術研修員でインドネシアの方がいると知ったとき。一つはやまいちコーヒーを訪れたとき。懐かしいと思うとともに、せっかく覚えたインドネシア語を忘れかけていることに気がつきました。

せっかくなので、これだけ覚えればインドネシア旅行でめちゃくちゃ使える！厳選語録を勝手にお裾分けします！

インドネシア語→【近しい英単語】（翻訳）

チョバ ボレ？→【can try】（試していいですか？）

サヤ マウ イニ →【I want this】（私はこれが欲しいです）

テリマカシ バニヤック →【thank you very much】（めちゃくちゃありがとう）

ベロ キリ/カナン →【turn left / right】（左/右に曲がってください）

インドネシア語は単語を知っていれば文法がちょっと変でも、日常会話程度であればだいぶ伝わります。英語の文法と似ている部分も多いので、英語変換したりすると二倍勉強した感じがしてお得です。

学ぶきっかけを逃さず掴み取り、日々学び続けていきたいです。

発見!

たからモノ ただみの文化遺産

第10回

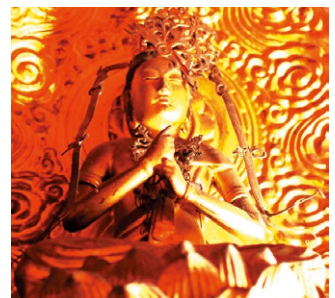
華麗な医王寺の多宝小塔

関東・東北で唯一 全国13例目か



▲医王寺 多宝小塔

河井継之助の墓所がある塩沢の真言宗医王寺には、江戸時代に製作された小型の多宝塔があります。多宝塔とは、二重塔で、一重が四角形、二重が円形の塔です。多宝塔は真言宗では建物そのものが大日如来を体現するといわれる大型の塔です。滋賀県石山寺の国宝多宝塔は17mで、塔内に快慶作大日如来坐像が安置されています。屋外にある多宝塔を、十分の一くらいに縮小して作られたのが、小型の多宝小塔です。堂内に安置された小さな建物です。これまで報告されている江戸時代以前の多宝小塔は、全国に12例で、ほとんどが近畿地方以西にあります。近代の移築例を除くと、最も東の多宝小塔が長野県にあります。医王寺多宝小塔は、詳しい専門的な調査は行われていませんが、全国13例目、関東・東北で唯一の報告例と考えられます。



▲塔内の金剛界大日如来坐像

医王寺多宝小塔（高さ約210cm、二重の屋根幅約100cm）を下から見てみましょう。黒い四角形の基壇に朱色の欄干がついています。一重の四角形の塔身は、四本の柱で三間が作られ、中央の扉の奥に金色の金剛界大日如来坐像が見

えます。両側に金色の桐と藤の彫刻紋があります。

軒下のにぎやかな組物を見て下さい。中央に朱・緑・黒に色分けされて並んで「山」字の形になっているのは、斗と肘木で、それが4段になっています（四手先）。4段目が丸桁（けた）を支え、4段にせり出した斗と肘木で屋根から上の重量を柱に伝えています。各段にゾウの鼻のように伸びたのは、出三斗の先端についた尾垂木で、装飾的で全体を華やかにしています。軒下は朱色で2段の二軒、垂木は平行に並ぶ和様の平行垂木です。それが広々として安定した屋根の形を作っています。黒い屋根は木製の瓦棒で丸瓦が表現されています。大型の多宝塔を、そのまま縮小したようなバランスのよい姿です。



▲二重軒下の組物

二重は円形の塔身で、朱色の柱で黒い手すりの欄干がまわり、扉奥に金色の菩薩立像が見えます。組物は一重と同様で、4段にせり出した四手先の斗と肘木、装飾的な尾垂木つき出三斗があり、段ごとに色分けされています。朱色の軒下は二軒で、垂木は放射状に配置された禅宗様の扇垂木です。屋根の四隅に宝珠、屋根上には相輪の九輪・水煙・竜車・宝珠が見えます。

全体に破損が少なく、華麗な造形を保っています。塔内には、五輪小塔が納入されています。天保13年（1842）に医王寺の住職有清が病消息災のために百基製作したものの一つです。江戸時代の医王寺は高

野山遍照光院の末寺で、田舎本寺の寺格でしたから、多宝小塔があるのでしょう。この製作年代は…、今後の調査にゆだねられています。指定文化財にふさわしい美術的文化遺産です。

文：久野俊彦
写真：原永円香



ただみ・モノとくらしのミュージアム 展示情報

入館無料

第2回テーマ展「身につける民具」

会期：2024年2月6日(火)～2024年6月16日(日)
場所：ただみ・モノとくらしのミュージアム 展示ホール

今月のお知らせ

電話番号

総務企画課	財政係	☎82-5210
総務係	企画係	
町民生活課		
町民税務係		☎82-5110
生活安全係		☎82-5100
保健福祉課		
保健係		☎84-7005
福祉係		
成年後見制度利用促進室		☎84-7010
農林建設課		
農林係		☎82-5230
建設係		☎82-5270
交流推進課		
観光係	商工労働係	☎82-5240
移住交流係		
薪エネルギー推進室		☎82-5220
ユネスコエコパーク推進係		
(ただみ・ブナと川のミュージアム内)		☎82-5963
会計室		☎82-5120
議事事務局		☎82-5300
農業委員会		☎82-5230
教育委員会		☎82-5320
学校給食センター		☎84-7180
只見保育所		☎82-2219
朝日保育所		☎84-2038
明和保育所		☎86-2249
朝日診療所		☎84-2221
(歯科)		☎84-2612
こぶし苑		☎84-2101
只見公民館		☎82-2141
朝日公民館		☎84-2111
明和公民館		☎86-2111

お知らせ

令和6年度奨学金 「只見町みらいの人財育成 奨学資金」奨学生募集

町では、優秀な人材を育成するために無利子で奨学資金を貸与します。町に戻ってきた際は返還が免除可能な制度となっています。

一 奨学資金の対象

令和6年度に高等学校、短期大学、大学又は専門学校などの進学希望者で、品行が正しく、学術に優れている方。

二 奨学資金貸与の条件

○只見町内に3年以上引き続き住所を有し、只見町立中学校を卒業し、向学の意思があること
○貸与申請時に必要となる連帯保証人、生計維持者が只見町内に住所を有すること

三 利用可能額(貸与額)

○高等学校 月額1万2千円以内
○4年制大学、短期大学、専門学校等/月額4万円以内
※支度金(高等学校を除く)入学時のみ/30万円以内

四 奨学資金の返還

卒業または奨学資金の利用をやめた月から30歳に到達する月までの期間を据え置き期間とし、その後10年以内で返還していただきます。

五 返還免除

据え置き期間内もしくは終了後に只見町に戻ってきた場合、申請により年度ごとの返還金を免除することができま。なお、免除の年間上限額など、詳細についてはお問合せください。

六 申込方法

募集要項は只見町役場駅前庁舎窓口、教育委員会、朝日・明和公民館、只見中学校、只見高校、南会津高校(南郷校舎)、町内の各郵便局、東邦銀行只見支店、J A会津よつば只見支店に設置してあります。必要書類を添えて教育委員会へ申請してください。

七 募集期限

令和6年3月15日(水)まで
※その後も随時申込みが可能です。

八 採用通知

審査決定後、本人に通知します。

九 問合せ先

只見町教育委員会
☎82-5320

保健師、助産師、看護師 などを対象とする職業 奨学資金貸与の条件

一 対象となる職種
保健師、助産師、看護師、放射線技師、理学療法士、作業療法士
二 奨学資金貸与の条件
○法に基づき指定された対象となる職種の要請施設に在学または所在している(予定含む)こと
○養成施設に合格時点を含め、入学以前に6か月以上引き続き只見町に住所又は本籍を有すること

○申請する者の保護者が只見町に住所を有すること
○国又は他の団体から同種類の奨学資金の貸与を受けていないこと
三 貸与額
月額10万円以内

四 奨学資金の返還及び免除

奨学資金貸与条例により原則として貸与期間満了の1年後から10年以内に返還することになります。ただし、資格取得しその職種で

只見町の任期の定めのない職員として就職した時は、返還期間中の従事期間に応じた額が免除されます。(町職員として就職するまでに納期の到来した返還額と返還済額は免除対象となりません)

奨学資金貸与申請書に住民票抄本(申請者と保護者)、履歴書、健康診断書、在学中の学校からの推薦書、養成施設の在学証明書(進学予定は合格通知書写し)を添えて保健福祉課係に提出してください。

五 申込方法

申請書類はお問い合わせいただいた方に直接送付しますので、問合せ先にご連絡ください。

六 募集期間

令和6年2月9日(金)まで
保健福祉課係
☎84-7005

七 問合せ先

只見町役場駅前庁舎

税 今月の納期

- 1月25日までに納めましょう
- 町県民税(4期)
- 固定資産税(4期)
- 農集排使用料(1月分)
- 後期高齢者保険料(6期)

事前予約は不要ですので、お気軽にご参加ください。

日時

令和6年2月25日(日)
午前9時30分から正午
場所
喜多方市塩川町御殿場4丁目16番地 県立テクノアカデミー会津

対象者

高校生(学年問わず)と保護者、または会津地域で就職を考える若年者の方
○その他
詳細はホームページ(検索・テクノアカデミー会津)をご覧ください。

広報ただみ12月号訂正

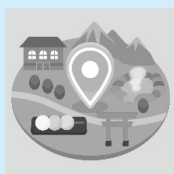
広報ただみ12月号の「わたしの自慢のほんコンテスト」表彰の記事内において、「ふくしまっ子ごはんコンテスト」の優秀賞受賞者のお名前に誤りがございました。正しくは次のとおりです。お詫びして訂正いたします。

◎ 中川保菜美さん

只見町の観光アプリ「只見なび」プレリリース!

只見町の情報や観光モデルコースを案内するスマートフォン用アプリをプレリリースしました。町の情報や各加盟店のお知らせなどを配信する他、ポイントカード機能などがあります。現在、「只見なび」加盟店は町の施設のみとなっておりますが、加盟店は順次追加していく予定です。ぜひご登録ください。

- ①ご当地なびアプリをダウンロードしてください。



ご当地なび



QRコードを読み込むとアプリのダウンロードページに移動します。

- ②店舗番号で登録の入力欄に「1210」を入力し、「表示する」をタップします。



- ③「会員登録をする」をタップします。



- ④画面の指示にしたがって、名前・住所・電話番号などの項目を入力し、利用規約を確認後、「登録する」をタップします。

- ⑤登録したメールアドレスに手続き完了メールが届いたら完了です。



町長スケジュール〈12月分〉



- | | |
|--|--|
| <p>1日 実施計画ヒアリング、認定こども園保護者懇談会(朝日)</p> <p>3日 日本ウォーキング協会専務理事他懇談(東京都)</p> <p>4日 議案検討庁議、認定こども園保護者懇談会(明和)</p> <p>5日 モンベル会長とのオンライン会議、只見ふるさとの雪まつり実行委員会、アルソック取締役本部長他来庁、ふくしま駅伝只見町チーム結果報告会</p> <p>6日 認定こども園保護者懇談会(只見)</p> <p>7日 一般質問検討庁議、食のPR講演会</p> <p>8日 年末年始における事件事故防止活動に伴う出勤式(南会津町)</p> <p>12日 只見町議会12月会議(~15日)</p> <p>15日 臨時庁議、南会津建設事務所長来庁</p> | <p>19日 社会福祉法人南会津会理事会(南会津町)、滝調整池堆砂対策連絡協議会、只見川ダム施設群土木遺産認定書授与</p> <p>20日 電源開発株式会社東日本支店長他来庁、南会津地方広域市町村圏組合管理者会・同議会臨時会(南会津町)、只見町民生児童委員協議会懇親会</p> <p>21日 雪むすめ委嘱状交付式、只見町商工会要望書提出来庁、株式会社福島放送取材来庁、総合教育会議、ボランティア・スピリット・アワード受賞報告会</p> <p>22日 株式会社社会津ただみ振興公社取締役会、只見スキー場オープン式、株式会社冬の郷湯ら里取締役会</p> <p>25日 会津鉄道株式会社取締役会(会津若松市)、NTT東日本会津営業支店長来庁</p> <p>26日 南会津建設事務所長来庁</p> <p>28日 仕事納めの式(役場、あさひヶ丘)</p> |
|--|--|

町民文芸



只見短歌会 令和五年十二月詠草

夫逝きて過ぎこし月日の長かりし面影もいつかうすれ行くなり
馬場 八智

婆ちゃん何才うときぎ年七度えー初めてだお口あんぐりお目々まん丸
目黒 富子

晩秋の陽に輝やきし銀杏の木ぎんなん拾ひ合ふは思ひ出
関谷登美子

ぐるぐると無重力のやふ息子の寝相夢に見つつか宇宙飛行士
立花 奏音

その時は気付かず母に接すれど今亡く折に触れて思ふも
新国由紀子

伝承の郷土料理に挑戦の中学生は手際の良きし
渡部ヨリ子

こぶし苑シヨートステイの我に来てスタツフ等みな明るくやさし
故 新国 洋子(遺作)

只見俳句会 十二月定例会

小雪や畑へ戻す野菜屑
尻もちのなかなか立てぬ牛蒡堀り
礼

霜焼や第一号は足の指
七五三終えて長髪バツサリと
一穂

夕餉どき間引き人參かじりおり
信号の向こうの山や秋夕焼
修一

山里の色変えぬ松凧として
切れそうで切れぬ電話秋の雨
都

外套の身の丈あわず八十路入る
出棺や黒衣の雪の白きこと
味代子

日高俊平太 指導

愛でし山霧が幕引き冬に入る
銀杏黄葉路上に積り轍かな
真理子

熟れし菜莢幼き友の頬浮かぶ
山門の結界に入る苔添水
紺青

ブギウギに心うきうき年忘れ
整然と将棋倒しの枯野かな
信



町民の消息

(11月26日～12月25日届出分)敬称略

■お誕生おめでとうございます

小堀 ゆめの(女/稔裕・麻衣子) 黒谷

■ご結婚おめでとうございます

長浜 目黒 誠也♡山崎 莉奈 只見

■おくやみ申し上げます

渡部	ヒロコ	95歳	長浜	濱沢
三瓶	定子	97歳	深熊	沢倉
吉津	洋一	89歳	熊谷	谷
菅家	満彦	76歳	黒	長
菊地	タキ子	89歳	長	布
菅家	甲作	99歳	布	只
五十嵐	ふみ子	73歳	只	見
吉津	千代	92歳	黒	見
鈴木	タカノ	98歳	只	見
目黒	エミコ	90歳	石	伏
梁取	藤吉	103歳	布	沢

※「町民の消息」欄に掲載を希望されない方は、届出のときにその旨をお伝えください。

人のうごき

令和5年12月1日現在

人	□	3,694 (-15)
男		1,831 (-9)
女		1,863 (-6)
世帯数		1,573 (-9)
高齢化率		49.0%

※高齢化率とは、65歳以上の人が人口に占める割合です。

転入 5 転出 10 出生 0 死亡 10

あとがき

▽あけましておめでとうございます。読み応えのある広報紙を、目指して頑張っています。今年も「広報ただみ」をよろしく願っています。
▽原稿をまとめている現在では、雪がほほえない状況です。昨年、講演していただいた斎藤さんの予報通りの暖冬のような予感がない只見町は、例年よりは生活がし易いですが、少し寂しいような気がします。雪まつりまでに雪は降るのでしょうか。
(小林)

町民憲章

- 1、ゆたかな緑ときれいな水をまもり美しい町をつくりましょう
- 1、互いに助け合い親切をつくり楽しい町をつくりましょう
- 1、産業をおこしみんなで働ける豊かな町をつくりましょう
- 1、教養を深め心と体をきたえ文化の町をつくりましょう
- 1、きまりを守り良い風習を育て住みよい町をつくりましょう

只見公民館 図書紹介

只見公民館図書室 ☎82-2141

おすすめ新着図書

★星を編む



【著】 尻良ゆう (講談社)

『汝、星のごとく』で語りきれなかった愛の物語。「春に翔ぶ」一瀬戸内の島で出会った權と暁海。二人を支える教師・北原が秘めた過去。彼が病院で話しかけられた教え子の菜々が抱えていた問題とは？「星を編む」一才能という名の星を輝かせるために、

魂を燃やす編集者たちの物語。漫画原作者・作家となった權を担当した編集者二人が繋いだもの。「波を渡る」一花火のように煌めく時間を経て、愛の果てにも暁海の人生は続いていく。

『汝、星のごとく』の先に描かれる、繋がる未来と新たな愛の形。

★大ピンチずかん〈2〉

【著】 鈴木 のりたけ (小学館)



子どもが大ピンチに陥ってしまったとき、その大ピンチの理由がわかれば、そんなにおそれることはない。

進化した『大ピンチずかん2』では、子どもが陥りやすい大ピンチを、大ピンチレベルの順に掲載するのはそのままに、新たに採用した「大ピンチグラフ」で、6つの要素からその理由を解明する。

さてきみの大ピンチの原因はなんだろう？ドキドキ？イライラ？それともつらい？

○只見公民館ではリクエストを随時受付しています。読んでみたい本があれば、ぜひリクエストしてください。



(写真・文 吉岡義雄)

ミミズクの幼虫

(学名 : *Ledra auditura*)

【カメムシ目ヨコバイ科】



▲ 背中側から見た幼虫。非常に平べったい上に前肢まえあしと中肢なかあしを体の下に隠してしまうため、一目見ただけでは昆虫かもわかりにくい



▲ 裏返して腹面から見た幼虫。3対の肢がよく見える。発達した後肢うしろあしは、飛び跳ねて天敵から逃げるために役立つ

何かに押しつぶされたかのような平たい姿にごつごつとした体表面。こう見えて稲の害虫として有名なヨコバイに近い仲間です。森林に生息し、樹木の幹や枝に張り付いて生活していることが多いです。写真の通り、扁平な体と樹皮に紛れる体色をしているため、野外ではなかなか見つけることはできません。運よく見つけることができても、跳ねて遠くに逃げてしまうため、捕まえるのは簡単ではありません。

冬は樹皮の隙間や落ち葉の下でじっとしています。雪深い只見では、冬の間は落ち葉ごと雪に埋まってしまうますが、雪の下は一定の温度と湿度が保たれるため、凍結や乾燥の心配がなく、むしろ比較的安全に越冬できるのです。

ちなみにミミズクの成虫は、背面に耳状の突起があり、これがフクロウの仲間のミミズクの頭部の羽角うかくに似ているのが名前の由来です。

只見町ブナセンターからのお知らせ

「ただみ・ブナと川のミュージアム」では下記企画展を開催中です。皆様のお越しをお待ちしております。

企画展アーカイブ・プラス「只見の自然を食べる！」

会期：2023年12月2日(土)～2024年4月21日(日)

場所：ただみ・ブナと川のミュージアム 2階ギャラリー